



●神戸・姫路日経懇話会'91年度パーティ開く

日本経済新聞神戸支局(富井敬之支局長)が主催する、神戸・姫路の日経懇話会が、年に1度の合同パーティを11月8日、オリエンタルホテルで開催。新井明日社社長と、牧神戸商工会議所会頭が就任ホヤホヤの顔を見せた。



●田中徳喜さん兵庫県文化賞受賞を祝う会

12月6日(金)、私学会館において田中徳喜さんの兵庫県文化賞受賞を祝う会が開かれた。戦後以来、抽象絵画を中心にして独自の世界を築き、又神戸市への貢献も多大な田中さん。今後の活躍がますます期待される。



●“合わせて百八十歳を祝う集い”開かれる

11月26日(火)、神戸国際会館において「嶋田勝次さんと長尾和さんと増田正和さんの合わせて百八十歳を祝う集い」が開かれた。3人共お酒が好きで呑み友だち。会もざっくばらんなアットホームな雰囲気となった。



●中原武志さん出版記念パーティー開催

11月9日(土)、サントノーレにおいて中原武志さんの出版記念パーティーが開かれた。「教育の原点をもとめて」と題された著書には、神戸暁星学園での様々な出来事が記されている。出版を祝い多くの知人友人が集った。



神戸を  
福祉の街に



橋本 明

（社団法人家庭看護  
促進協会事務局長）



KOBE FUKUSHI

## 企業にもできるこんな福祉活動（上）

ここ数年来、企業のフィランソピーについてのセミナーや特集が目につくようになってきた。

「フィランソピー」とはアメリカで浸透している概念で「慈善・博愛」と訳され、単に企業の寄付行為だけでなく、社会問題の解決にも取りくむ積極的でより幅広い公益的活動を意味し、フランス語で企業や個人の文化活動を意味する「メセナ」もフィランソピー活動の一分野として位置づけられる。簡単に言うところ「企業の社会貢献活動」の意味で使われることが多い。

今回と次回の二回にわたってこのフィランソピーについての動きを紹介してみたい。

昨年の九月に兵庫県公館に於いて「企業と地域の共生」一企業の地域貢献活動を考えるシンポジウムが開かれた。富士ゼロックス㈱副社長の宮原 明氏が「人と企業の新しい視点」というテーマで基調講演を行ない、パネルディスカッションがオムロン㈱広報室長の土屋則男氏、生活協同

組合コープこうべ理事長の高村 勲氏、㈱ヤクルト本社広報室次長の池神利勝氏、神戸青年会議所理事長の福井 有氏、そして生活評論家の三輪昌子さんの五人によって行なわれた。

富士ゼロックスは昨年七月から「ソーシャルサービス制度」というボランティアサービステキス休暇・休職制度をいち早く導入したが、これは長期ボランティア活動をする社員に半年から最長二年までの長期休職を認め、その期間の給与は支払われ、期間が終れば元の職場に復帰できる。これまでに24才から52才までの男女4人が利用し、お年寄りや体の不自由な人たちの介護などをした。

宮原氏は「アメリカの企業の社会貢献には慈善という考え方はなく、投資だと考えている。つまり社会がよくなることによって企業も国も栄えるのだから社会貢献活動を将来への投資だと考えるわけです。金を寄付するだけでなく、人が社会へ出ていくことが大切なのです。ボランティア活動



宮原 明氏



土屋剛男氏



池神利勝氏



三輪加子氏

は会社を中心となってやるのではなく、社員が自主的に活動するのを会社が支援するのです」とフイランソロピの基本的な考え方を報告した。

オムロン㈱は旧社名が立石電機だった昭和34年に社会への貢献をうたった企業理念を社憲として制定し、企業の公器性についての考え方を打ち出して実践活動を続けている。たとえば昭和47年に別府市に身体障害者の福祉工場「オムロン太陽㈱」を設立し、昭和61年には京都市に「オムロン京都太陽㈱」を設立。また大分国際車いすマラソンや全国車いす駅伝競争大会などを継続して援助している。平成元年には「コミュニケーション表彰制度」を設け、地域社会への貢献者を表彰している。昨年は社会貢献活動を推進する専門部署として「企業市民室」を設置したり、「企業市民憲章」を制定したり、積極的な意気込みで取りくんでいる。

㈱ヤクルトはヤクルトおばさん（最近ではヤクルトレディと呼んでいる）として親しまれている人たちによる「愛の訪問活動」がよく知られている。これは毎日ヤクルトを届ける時に独り暮らしのお年寄りに一声かけてその安否を確認する訪問



高村 勲氏



福井 有氏

活動である。その地域のヤクルト販売会社と自治体が契約し、自治体が商品代金を負担してヤクルトレディが商品をお年寄りに届け、異常があれば民生委員に連絡をとるシステムになっている。平成二年六月の時点では全国四五四の自治体と契約し、一一、三八七人のヤクルトレディが約九万人のお年寄りを対象に活動しており、兵庫県では昭和49年4月にスタートし、現在80才以上の独り暮らしのお年寄り一一、九七二人を対象に一、七三二人のヤクルトレディが訪問活動を続けている。㈱ヤクルトの場合は事業そのものを福祉活動に結びつけたいい例である。

（次号へ続く）



会場にはたくさんの方がつめかけ関心の高さを示していた。



有馬義記  
見聞録

朝の連続テレビ小説

「おんなは度胸」

有馬ロケーション

NHKの朝の連続テレビ小説は私の通勤前の大きな楽しみ。今の「君の名は」もなかなか泣かせるが、今年四月から始まる「おんなは度胸」は橋田壽賀子と泉ピン子コンビが、その題名どおり、パワーあふれる女性像を描き、前作とは又違った感動を呼び起こしそうだ。

「おんなは度胸」の舞台は「関西の温泉町」。12月6日には有馬温泉ロケが行われた。

泉ピン子扮する山代玉子やましろたまこは、弟伸之のぶの(赤羽秀之)と妹玲子れいこ(伊藤美奈子)をつれ、関西の温泉旅館「はなむら」主人、花村清太郎(藤岡琢也)の元に嫁ぐ。慣れない関西での生活、身内からの反発に負けず、小さな旅館を大きく変身させるが、経営がうまくいくにつれ何かが失われていくのは防ぎようのない事実だった…。

有馬では、玉子と玲子が清太郎に招待されて「はなむら」に着くシーン、又温泉街を散歩するシーンが撮影された。旅館「はなむら」に扮した(?)のは、萱之坊と古泉閣。

中之坊で行われた記者会見では、「有馬はいかがですか」との質問にもう一人のヒロイン、桜井幸子さん(玉子の義理の娘役)は、「赤い湯にびっくりしました。冷え症なのでよく温まって良かった」泉さんは「思ったより大阪から近いのね。東京から見た熱海という感じ」等々…。有馬の次は大阪市内、白浜ロケと続く。放送は4月6日より。今回の有馬ロケは第4回4月8日、第5回9日の両日放送。少しのシーンだろうが、楽しみだ。次回の朝の連続テレビ小説も、通勤前の大きな活力になるに違いない。

結婚式場を完備しています

✿ 伝統と格式を誇る

兵衛 向陽閣

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501代

静寂さにつつまれた

くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675

TELEX 5627-115

雅ただようくつろぎの館

中の坊 珠苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで  
有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

欽山は典雅な

日本風の館です

国際観光旅館

欽山

TEL (078) 904-0701代



▲11月19日NHK大阪での記者会見。ヒロインの桜井幸子さん、泉ピン子さん。  
▼有馬ロケにて。



スカイライナー

六甲有馬ロースウェー

日本最長、延々、  
五キロの空中旅情。  
TEL078(891)0031

敷地内から湧きでる  
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295(代)

温泉と演芸と遊技場  
有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり  
味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿 御所坊  
TEL (078) 904-0551

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

# KOBE MODERN CULTURE



## 古典芸能

### ★桂 小文枝独演会

1月18日(土) 14時開演 神戸文化  
ホールA中ホールV 1階席309  
0円 2階席2570円 あじさい  
シート10300円

### △番組▽

営業一課の田中君 花 枝  
格気の独楽 小文枝  
袈裟茶屋 文 太  
宿屋敵 小文枝  
舟弁慶 小文枝

### ★桂 枝雀独演会

2月6日(木) 18時半開演 神戸文  
化ホールA中ホールV A席300  
0円 B席28000円

三十石/時うどん 枝 雁  
延陽伯 九 雁  
ちりとてちん む 雁  
子ほめ 団 朝



桂 枝雀



## 映 画

### ★ラストボーイスカウト

12月21日(土) 国際松竹一  
般17000円 大高生14000円

ブルース・ウイリスの最  
新作。しががない私立探偵が  
全米アメフト界を巻き込み  
巨大な犯罪組織に挑むハ  
ド・アクション。

プロデューサーは、「48  
時間」でエディ・マーフィ  
ーを、「コマンドー」でシ  
ュワルツネガーを、「リー  
サル・ウエポン」でメル・  
ギブソンを、そして「ダイ



ラストボーイスカウト

・ハード」でブルース・ウ  
イリスをスーパー・スター  
にした大御所ジョエル・シ  
ルバー。

絶対映画館の大画面で業  
しむべし。



## 演 劇

### ★ミヤコ蝶々

#### 新春特別公演

1月2日(木) 5日(日) (2日)  
12時、16時開演 (3日) 5日) 11  
時半、15時半開演 神戸国際会館  
全席指定 60000円(消費税18  
0円別)

日向すゞ子/作・演出  
「親いりまへんか」

一幕三場  
日向すゞ子/作・演出  
「晴ればれ街道」  
一幕二場



## 音 楽

### ★アルゼンチンタンゴ

麗しきタンゴの女王たち  
1月8日(水) 14時、18時半開演  
神戸文化ホール S席5000円  
A席40000円 B席30000円  
(当日5000円増)



タンゴの女王たち



桂 小文枝



桂 花枝



桂 文太

女性らしいきめ細やかさと華やかさに満ち溢れたステージ、妖艶かつスマートで下町の雰囲気をも少しだすタンゴ・ダンス。

全員20代前半という、初々しさが魅力の美女たちがファッショナブルな衣裳に身を包んで登場。

現代タンゴ界最大の話題。

★ヴァントワァコンサート

Phillip, M.

Strange Trio

1月23日(木) 18時半開場 19時開演  
演 フィアットファクトリー(阪神  
新在家駅南へ徒歩5分) 前売2500円 当日2700円



フィリップ・ストレンジ

1982年、グレンミラーオーケストラのピアニストとして来日以降、心うつつジャズピアノで活躍中のフ

イリップ・ストレンジ。今回はドラム・ベースのトリオで来日。

★ステイキング

4年ぶり関西のステージ

1月27日(月)、28日(火) 19時開演  
大阪城ホール S席7000円  
A席6000円

ポリスの自然解体後も、ソロとしてロック界の一端を担い続けているステイキング。ソロ活動スタート後、アメリカの若いジャズ畑の人間達とバンドを組み、ジ



ステイキング

★さんちかホール  
新春お楽しみランド  
1/31/6  
第24回  
新春を寿ぐママのいけ花展  
1/71/10  
兵庫県文化資料展と古書大即売会  
1/11/15  
第3回 ぐらしの工芸展  
1/16/20  
第22回 書と篆刻展  
1/23/28  
★ギヤラリーさんちか  
1/31/6  
第14回 新春ママの書道展  
1/7/10  
新聞協会賞受賞  
田井中次一写真展  
1/11/15  
'92神戸文化短期大学  
デザイン美術科展  
1/16/20  
'91KOBEB六甲全山  
縦走大会スナップ展  
1/23/28



音楽

★新春歌絵巻'92

1月17日(金) 憂歌団/上田正樹

1月20日(月)、21日(火) S O U T H T O S O U T H / 憂歌団

1月22日(水) 上田正樹/木村充揮/内田勤太郎

1月24日(金)、25日(土) 上田正樹& Rhythm Force 19時半開演 4000円 チキンジョージ

★グラスエラ スサーナ デュエット サンドラ アロンソ

1月24日(金) 18時半 神戸文化ホール(大ホール) S席4120円 A席3090円 B席2060円

★大阪フィルハーモニー交響楽団 新春コンサート

1月10日(金) 19時開演 神戸国際会館(大ホール) S席4120円 A席3090円 B席2060円

★西香かおり

1月26日(日) 13時半、16時 神戸文化ホール(大ホール) 5000円

★ウイーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

1月16日(土) 19時開演 神戸文化ホール(大ホール) 7500円/6500円/5500円/4500円

★風かおる&ヨリエトワール シャンソンボシエット

1月22日(土) 14時半開演 生田文化会館(大ホール) 2570円

★徳永英明

1月15日(木) 18時開演 アルカイクホール 4300円

★浜村淳のおしゃべりとスクリーンミュージック

1月5日(日) 14時開演 アルカイクホール 全席指定4152円 A出立V島田歌穂/中島啓江/落則英

★PERSONS  
1月20日(月) 18時半 神戸国際会館 3914円



美術

★神戸市立博物館 江戸の世界図展

江戸のパーズベクタイプ展

日韓文化交流展

1/1/26

★海文堂ギャラリー ニューイヤートフェア

1/31/10

織田廣喜展

1/11/17

井上和雄展

1/18/24

大童 徹展

1/25/31

★兵庫県立近代美術館 金山平三展IV

小磯良平展IV

日本の近代版画

空間のイリュージョニズム

1/3/22

書と絵画

1/18/22

淀川長治  
映画評論家



# 『夢の降る街』 銀のリボンで結ばれた ピンクのハート

私は一生に一回、といってもその一生の終りが目のまえに近づいた今は八十二歳もこのあとすこしで八十三歳になろうとする老人ではありますが、とにかく生きていくうちに一回、私は燈台の上で一夜を明かしたい。いつでも海にゆくと私は燈台をさがす。そしてその細長い背の高い燈台を見つけると溜息をつく。ああ、あの燈台の一番うえのところまで一夜を明かしたい。もちろん、ふた晩だつてみ晩だつていい。夜更けに外を見ると海と星。ときに満月が海の手べてを銀に染める、そしてまた朝目をさまして小さな手すりのあるテラスに立つと、もう海の風、海の香り、そして右も左もすべて海の中の海を見つめ見下ろしてはるか足もとを見おろすと、燈台の立っているその岩のところに波が白い花のようにきらめいている。

私はそのような燈台に一夜でもいい泊りたい。燈台の上のそのベッドのあるところは、それでも二畳はあるであろう。マホウビンとコーヒーとカクザトウとパンを持ってゆこう。朝、星、夜、燈台に吹きつける海の風をからだじゅうで吸おう。



マリーナと医者アレックス（ジェフ・ダニエルズ）は、同じ流星を見ていた。

そんなことを思っている私にこのアメリカのパラマウント映画、一九九一年作のテリー・ヒューズ監督の「夢の降る街」のファースト・シーンは、私の夢そっくりのところから始まった。細長い、高い高い燈台、あつとびつくりすると、カメラはその燈台に近づいた。そこには、何と可愛い可愛い女の子が一人いた。その女の子は海を見つめ空を見上げ、満月を、星を、そして流星を見た。

これがこの映画のマリーナ（デミ・ムーア）の幼女時代。やがて年ごろを迎えたこのマリーナには透視能力のようなものが身についた。ある夜流星、その尾が魚の尾のように二つに別れていた。それは自分の生涯の相手の男性と今めぐり合うしらせとわかった。夜が明けたころ小さなボートがこの海岸に流れつくようにやってきた。見るとそのボートには、たった一人の男が今にも岸にボートからとび出そうとしているところだった。マリーナは「この男！」と叫んで馳けつけて、びっくりする彼に接吻を十回つづけ「私と結婚して」と言ったので、その男は気絶しそうになった。

その男とはリオ（ジョージ・サンザ）という腹の出た太った男。どう見てもこりや

ロマンティックじゃない。けれどマリナーはこれぞ神のお告げの相手ときめてしまったのだ。

さてそのリオびっくり、もちろん彼女と結婚。この男、肉屋の若主人、若主人といっても、頭の毛がすでにはげかかっている男。この彼、思いもかけぬ嫁さんが出来て近所じゅうに見せびらかす始末。近所の女たちもあの肉屋がねエ、ほんとかねエという噂。

この映画、実は原名「ザ・ブッチャーズ・ワイフ」日本題名「夢の降る街」とえらい違い。この肉屋の主人、嫁のすることなすことを喜んでるうちに恐ろしくなってきた。朝から妻君がロースト・ビーフ用の肉を五十人ぶんどころか八十人ぶんも、マナイタでトントントンと大きなナイフで切り始めた。亭主びっくり「いっぺん、そう早く切っちゃ、肉がかわいっちゃう」と叫んだところへ、馳けつけてきた客が「今夜のパーティーにロースト・ビーフ八十人ぶん……」この注文に亭主びっく



マリナー(デミ・ムーア)は不思議な能力を持っている。飯急シネマにて上映中。

り通りこしゾットとした。どうして女房がこれを前もって知っていたのか。

妙なことはまだまだあって、そのすべてが幸せと結びついてゆく。マリナーは祖母からもらったという貝ガらがぐるりいっぱいに飾られた柱時計を大切にしていた。一回も狂ったことのない時計。しかし思うにこのマリナー、満月には外にとぼ出し、流れ星には涙をためて、海が大好き、そして海の貝ガラも。

さてこのマリナー、はたしてこの肉屋の親父と生涯の幸せを続けるであろうかと、マリナーこの美人には少し相手不足と思つたやさき、やっぱりここにアレックス(ジェフ・ダニエルズ)という精神科の医者がいて、彼はマリナーの透視能力を馬鹿にした。馬鹿にしたものどどこか引かれて二人でスケート遊びに行つたとき、マリナーがこのアレックスの少年時代をまざまざと語りだしアレックスはびっくりしてしまう。ところがマリナーがびっくりしたことは、このアレックスが魚の尾のようにシッポが二つに割れた流星を見ていたことだった。そうなのか、相手はこのひとなのかと喜んだがアレックスは馬鹿々々しくなり、ここで二人は喧嘩別れしたのだ……。

×

×

いかにもアメリカのパラマウント映画らしきこのドリーム映画、寒い冬の日に見るにはまんざらでもあるまい。さてこの二人、どうなるか。デミ・ムーアは「ゴースト・ニューヨークの幻」とはすっかりヘア・スタイル変わって仙女のよう。お人好しの肉屋さんはのちにいい相手が見つかるがこのジョージ・サンザが面白く、反対にスマートな医者のアレックスが「カイロの紫のバラ」のジェフ・ダニエルズという配役も面白く、テリー・ヒューズ監督のこれが第一回監督作品。いかにもイギリス生れの彼らしい上品さが、この大人のオトギバナシを銀色のリボンとピンクのハートで飾ってくれた。

## SPECIAL MESSAGE

### 神戸百店会だより



## TASTE

★今年もやっぱり

「生の蟹すき」

冬の味覚の王座といえは  
何といっても松葉ガニ。そ  
の松葉ガニの「生の蟹すき」  
をふんだんに味わえるのが  
ホテル全但。特性ダシで食  
べるカニスキはもちろん、



カニ味噌、刺身、カニ酢  
と、どれをとっても文句な  
し。但馬から毎日直送され  
てくる新鮮な松葉ガニを使  
っているのがおもしろい秘  
密。とろけるような舌ざわ  
りを一度試してみてもいい。

## PARTY

★ポートピアホテルで初の  
香港ベニンシュラウィーク  
香港の名門ホテル「ザ・



ベニンシュラ」とタイアッ  
プして。12月2日(月)～8  
日(日)の1週間「香港ベニ  
ンシュラウィーク」を開催  
した。

ベニンシュラ・ブテイッ  
クのオリジナルチョコレート  
を初め「嘉麟樓」から、  
何シェフを初め7人のスタ  
ッフが来日し、中国レスト  
ラン「聚景園」で、石塚料  
理長ら日本スタッフと共に  
に、創業1928年の本物  
の味を提供。料理の国際交  
流は大歓迎だ。

## SWEET

★甘くておいしいハイジの  
「名刺」

最近人気上昇中なのが、  
スイス菓子ハイジの「食べ  
られる名刺」。ハイジ自慢の  
ナッツチョコが名刺サイズ  
になって、もちろん名前や  
電話番号が入る。チョコを  
食べてしまっても、台紙に  
連絡先が残るから大丈夫。



楽しい名刺チョコ

## CONCERT

★産まれくる命を祝う

マタニティコンサート  
街はクリスマス気分分の12  
月14日、34回目を迎えた、  
ファミリアマタニティコン  
サート「パパとママのクリ  
スマスコンサート」が開か



サンタといっしょに



ハイジ本店

結婚式の小さなおみやげに  
もぴったりだ。簡単なイラ  
ストも入るのでより个性的  
に。100枚で1万円。プラス  
1枚ごと120円。問い合わせ  
は本店 小山さん ☎801  
-4466。



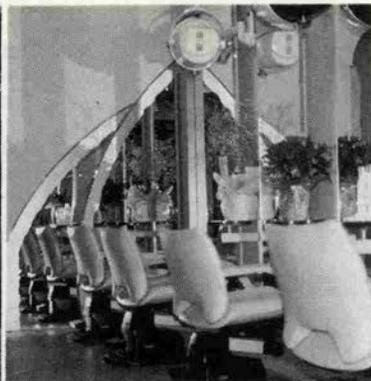
フルーツの金昌国さん

れた。会場のポートピアホ  
テルには、もうすぐ「パパ  
とママ」になるカップルや  
家族など150人が集まり幸せ  
いっぱいの雰囲気。金昌国  
さんのフルートが奏でる日  
本の子守歌や、プリマドン  
ナ濱崎加代子さんと共に歌  
うクリスマスソングなど、  
趣向の凝らされた、心暖ま  
るコンサートだった。



●お客様に育てられています  
橋本 福美さん<ベニー毛皮店・コーディネーター>

11年のキャリアの橋本さん。「11月に3名のニューフェイスが加わったので、社長のやってきた歴史に新しい風がプラスされ何か面白いことが出来るかなと思っています。」毛皮は一生ものなのでお客様とのお付き合いも長く、「いいお客様に育てて頂いてます。」と謙虚で好感のもてる方。



NEWS

★時には優雅に

新しいあきら神戸店

三宮町2丁目の美容室あきら神戸店がリニューアルオープンした。アンティークピンクの店内は明るく、落ちついた雰囲気。今回新しく2Fにエステティックサロン、「エステ・ド・グラス」もオープン。心からくつろげる空間が気軽に体験できるように、手頃な料金設定が嬉しい。たまにはぜひ、たくな気分、美しくなる喜びを味わってみ



は。

PRESENT CORNER



◎応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1大神戸ビル9F 1月刊神戸っ子 神戸百店会プレゼント係まで応募下さい。1月末日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選書を発送、葉書を持って神戸っ子までプレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

●ポートピアホテルよりプールチケットをプレゼント

新年は、ポートピアホテル南館のプールで初泳ぎ。ポートピアホテルからプールチケットをペアで3組の方にプレゼントいたします。

TOPICS

●新神戸オリエンタルホテル

で新しい年の始まりを味わい豊かに年の始めを新神戸オリエンタルホテルで楽しませるか。恒例の新春ハイキングをこ家族お揃いで、ライブ演奏とバラエティー豊かなお料理で。お飲みものもフリードリンクで、お好きなだけどうぞ。



日時 1月1日(水) 13日

料金 (金)

大人(中学生以上)

8500円

小学生 5000円

幼児4歳以下(無料)

2000円

会場 大宴会場 真珠10F

時間 16時~20時

出演 十川尚子ファミリー

お問合わせは宴会予約係へ

★日本料理 生野

生野の祝い膳は、日本の伝統を踏まえながら、茶懐石の精神を反映。初春のお献立は、1月1日(水)15日(日)まで。



★京料理 たん熊

冬の味覚の代表格のぶぐを、たん熊のてっちりコースで味わいませんか。刺身焼物、そして鍋物と、お1人様2000円より。期間は1月31日(金)まで(12月26日(水)1月5日(日)除)ふぐのおいしさをお楽しみ下さい。



ポケット  
ジャーナル



## 第3回ロドニー賞 受賞者決定

神戸風月堂の吉川冬季子  
相談役が、同社の企業PR

映画創作和菓子「源氏物語」の制作により、企業PR映画賞・世界第3位を受賞し、その賞金100万円を、神戸らしい活躍をした人に贈りたいと発案、また、名前を神戸開港時の英国船「ロドニー号」にちなんだロドニー賞。その第三回目の受賞者が決まった。

受賞に輝いたのは、ファッションデザイナーの藤本ハルミさん。

藤本さんは、「明治100年を記念して日本の古典を探る」「流れる季節に」「夢を着る」などのファッションショーを、神戸、東京、京都などで発表。日本の伝統

素材による現代のドレスを創り続けている。  
'78年にはブルーメール賞



藤本ハルミさん

ファッション部門第十回受賞。'79年にはKFM(神戸ファッションモデルスト)

結成、会長就任。昨年は、中国、上海杭州で日中友好KFMファッションショーを発表するなど、その活躍はめざましい。

また、神戸ファッション協会参事、神戸ネオトロピカル協会代表幹事など多くの要職も務めている。

▼青少年科学館からの  
お知らせ

人類は、人から人へ情報を伝え、それを記録することで今日の豊かな文明を築いてきた。

青少年科学館では、印刷、写真、蓄音機、コンピュータなど、記録する技術の歴史をふりかえりながら、その発達過程と現在の最新技術を紹介する「記録技術いまむかし」を特別展として、2月11日まで開催している。

入館料は、大人・600円、  
小人(小学生以上18歳未満)  
300円。休館日・水曜日。  
プラネタリウムは2月29  
日まで臨時休館。

詳しい問い合わせ先は、  
神戸市立青少年科学館  
展示係 ☎302-5177



神戸市立青少年科学館

★誕生日ありがとう運動



「ほほえみ号」大好評

今年七月からスタートしたリフト付きタクシー「ほほえみ号」は利用者間で大好評であることが市会で説明されました。

これらの「ほほえみ号」は今年七月十七日に、神戸市が車両購入費の三分の二を補助して市内のタクシー会社が購入し、運行しているもので全部で五台あります。

福祉の基盤として「ノーマリゼーション」が、叫ばれています。すべての人が、人間らしくあたり前の生活を営む権利があるという事です。体の不自由な人も街にでてショッピングを楽しみたいでしょう。しかしそれは車椅子に乗ってバスかタクシーを利用しなければなりません。ところが日本現状はどうでしょうか。歩道は車椅子に優しいでしょうか、バスやタクシーには車椅子で乗れる設備があるでしょうか。これらの点についての遅れが関係者の間で強く議論されてきましたが、今やっとな改善の第一歩が踏み出されました。

わずかに五台のタクシー。これを増やす意志を質問されたD議員に対し民生局長の担当者は「一般のタクシーに比べ運賃収入がかなり低く、会社も経営的に苦しい」と答弁をしています。しかし乗客の評判も「夫婦そろって外出できるようになった」など上々であるので前進を期待したいものです。

(K)

誕生日ありがとう運動本部  
651神戸市中央区御幸通八―一六  
神戸国際会館一階・郵便局の隣  
☎〇七八―三三―二二一四

★今年のスキーは安比（A P P I）で決まり

北緯40度、岩手県北西部に位置し、標高約1、300～1、500mの山々から連なる安比高原。3、500haにもおよぶ広大なエリアにはスキー場をはじめゴルフ・乗馬・テニスなどのスポーツ施設、ホテルやペンション、民宿といった宿泊施設が揃っており、目的や趣味にあわせたリゾートライフを楽しめる。

その中にある安比高原スキー場は、最長5・5kmのロングダウンヒルを含む全21コースがある広大なゲレンデ。雪質も最高のアスピケンスノーで、初心者から上級者までが思う存分楽し



めるスキー場だ。今シーズンにはリフトやスキーセンターなども増設され、施設もいっそう充実している。スキーフリークにぜひ行ってもらいたい、今シーズンいち押しスポットだ。

### ■読者プレゼント

APPIのロゴが入った特製トレーナー、キャップをそれぞれ2名様にプレゼント。宛て先〒650神戸市中央区東町13-1大神ビル9F月刊神戸っ子「安比高原」プレゼント係まで。

### ▼「私立大学の規程等作成事務執務要領」

「私立大学の規程等作成事務執務要領」という、規程作成のハンドブックが、株式会社ぎょうせいを通じて出版された。

この本は、甲南大学・総務課職員、新戸達男さんと同大学・教養課程運営委員、会事務室の池田綾子さんが甲南学園で、昭和61年から昭和62年にかけて行なわれた、甲南学園規程集の全面改訂を担当した経験を生かして、作成したもの。

学内規定の意義、分類、さらには、用字、用語についてまで具体的に記されていて、他にほとんど類がなく、事務作業上、大変参考になる。

詳しい問い合わせ先は、甲南大学生活協同組合 ☎078-451-1137 1  
候きょうせい ☎06-1352-2271

友が集う明るく、楽しいお店に

神戸大学病院の道を隔てた向い側に、チャリティショップ・ユークラブがオープンした。



「ここをオープンしてから、いろんな人との交際が広がった」と笑顔で話すのは代表の大牧祥子さん。

友の輪が広がるようにと始めたユークラブも今年で6年目。これまでも、身体障害者施設などに、贈り物を続けてきた。念願していたこの店も商売ではなく、その福祉事業の一環。売り上げを年に1回、贈り物に変える。業者などの協力も得ているが、家庭で眠っている新品の日用品や手作り的小物などで支援してくれる人を求めている。

問い合わせは ☎531-0276 店が友の輪でいっぱいになりますように。

### 図書ガイド



花首あふれ

上田 味左子

「からだ」という入れ物には、いろんなものが詰まっている。「にちようびもかよつびも、よくじょうもしょうも」。そしてどの「からだ」も夢を見たがっている。いろんな思惑を置きざりにして。著者のからだのからを破って出てきた夢達が描く世界と、そのぬけがらのつぶやく詩が交錯する。

（有）浮游社刊 一〇〇〇円



赤ちゃんは  
みんな天才に  
なれる!!

叶 健治

子育てには「子育てのみずじ」がある。という著者の理論にもつづいた育児見方。胎教から乳幼児期の子育てまで、科学的に、しかもわかりやすく説明されている。無限の可能性を持つ子供の才能を最大限に生かすための知恵が、この一冊に凝縮されている。

（祥文社刊 二〇〇〇円）



カラー分析入門  
春日 肇津子

アメリカでは肌の色、目の色、髪の色がいろいろに入り混じり、色に対してパーソナルな要素が求められている。それを日本人に置き替えて、個人個人にもっとも似合う色、パーソナルカラーを科学的に分析したのがこの本である。色が人生に大きな影響を与える。パーソナルカラーを発見することの意味にまず驚くだろう。

（創元社 三〇〇〇円）

▼第7回HAN合同  
新春賀詞交歓会

恒例のHAN(HUMAN ACTIVE NET WORK)合同新春賀詞交歓会が今年も行われる。

今回のテーマは「新しい地球文明の創造に向けて」国際日本文化研究センター所長の梅原猛氏を講師に迎えて、「地球の危機と日本」について基調講演を行い、エコロジー的発想の大切さや新しい価値観の創造へ向けて、神戸発のメッセージを内外の各界各層に送る。詳細は次のとおり。

日時 1月18日(土)・午



花 時 計

「企業メセナ」を考える

「文化」の問題について、民族学博物館館長の梅棹忠夫先生は「文化の問題は、従来はいわば個人の楽しみごと、あるいは趣味の問題として扱われる傾向が強かったが、今日では世の中の流れが

後2時〜午後9時  
場所 神戸ポートピアホテル南館「大輪田の間」  
●会場 一万円  
●問い合わせ先 神戸地域産業フォーラム ☎078-3333-6602・7731

▼風見鶏の館で新井春美さんを迎え、風見鶏同窓会が今年テレビ放送を開始して20年になるNHK神戸放送局より一層住民の方々

に親しんでいただくとうる11月26日(火)風見鶏の館(旧トーマス邸・北野町3-13-1)1Fホールに



新井春美さん

変わりは、もはや私事の扱いではすまない。いまや国民の教養は著しく高度化し、また所得の水準も増大し、そして生活における、時間的ゆとりも非常に大きくなった。

このように諸条件の変化の中からいまや、行政や企業が真っ正面から取り組まなければならない大事になった。と声を大にして「文化の問題」の把握の仕方を指摘されている。これならば誰れしもが納得する考え方だ。最近、特に「企業メセナ」ということがよく話題にのぼるようになってきた。企業も文化の問題に取り組まねばならなくなってきた。

「文化」を持たない企業は次第に影が薄れてしまっている。成り立たなくなるというのだ。極端な話ではない。当然そうなるというのだ。

「企業」がどんな小さなことでもいいから文化に取組もうというのが、所謂、「企業メセナ」なのである。

△Y△

●KOBE POST

- ★賀真松・浜田バレエ団新春特別公演(平成3年度神戸文化賞受賞記念「白鳥の湖」全幕)指揮・堤俊作、演奏・指揮、堤俊作・堀内章、演出・堀内章、足立恒、舞台監督・和田博、美術・朝倉操、演出・堀内章、真松、浜田春子らのスタッフ。プリンスを貞松正一郎、高瀬浩幸、女性陣に小山美恵、藤田雅子、橋本佳子、小西康子、三谷久美子ら総勢60名で、1月5日(7日)午後6時開演(57千円、A6千円、B4千円全指定)予約2609
- ★バレエ団(078)2609
- ★信金一代...田端基宏氏の、黄綬褒章受章を授け集いが、1月16日(木)午後6時より、オリエンタルホテル紫陽花の間で開かれ、世話人代表・近澤進氏。
- ★神戸1IC前理事長の福井有さん(12月)、日経事業出版社より「大手前教授のクロスカルチャーイベント」を出版(定価12000円 本体11655円)。1998年からは年間にかけて芦屋倶楽部(「ニコミ誌」に、連載されたもの)の特選の本初訳「デューマが語るぐるみ割人形」私家版・頒価1500円、送料200円(5冊以上)・申込先、真松・浜田バレエ団(078)2609
- ★1月11日(土)12時より生田神社会館で、葎月美佐風美社の新年会が開催されます。会費・一万円、お申込み☎0785117084 FAX5117083
- ★月刊神戸っ子の新年会が、生田神社会館で、1月17日(金)午後6時より開催。会費・8千円/神戸っ子倶楽部会員・7千円。92年度神戸文学賞受賞者表彰式典也。お申込み月刊神戸っ子☎078(33)2246



杜氏とは、酒を造る職人の頭ですが、酒造りの職人を総称して杜氏と呼ぶこともあります。杜氏の出身地、兵庫県丹波地方は、日本最大の杜氏出身地で、江戸時代宝暦年間における記録が残されているほど。その丹波出身の杜氏の手によって銘酒・小鼓は醸造されています。

兵庫県水上郡市島町中竹田 柳西山酒造場 ☎0795(86)0331



但馬は、兵庫県北部地方に位置し、冬季は山里で2メートルの積雪をみることもまれではありません。現在約2000人の季節酒造工が全国の酒造場で日本酒の生産に励んでいます。香住鶴の石津六郎翁は但馬杜氏の優秀な技術と伝統を受け継ぎ、労働大臣賞を受賞した名杜氏です。

兵庫県城崎郡香住町森 香住酒造有限会社 ☎0796(36)0029

## NHK名曲アルバム収録

「芭蕉布」が、いま、新しくCDで帰ってきた。



企画・製作：深澤 信一 作詞・吉川 安一本 店：078-331-2680  
 作曲・菅久原恒勇 六 甲 店：078-851-0201  
 写真撮影：福岡 悟 編曲・靄富 真一 住 吉 店：078-854-5577  
 歌手：奥田 真祐美 芦 屋 店：0797-32-2164  
 演奏：馬詰のりあき&ザ・スクラッチ ラポルテ 店：0797-38-2510  
 名 谷 店：078-792-5078  
 西 神 店：078-992-0210  
 岡 山 店：0862-33-5191  
 倉 吉 店：08528-2-6411  
 米 子 店：0859-33-8411  
 松 江 店：0852-23-8411  
 小 浜 店：07705-3-0877

ドラム/馬詰 のりあき  
 ピアノ/靄富 真一  
 フルート、サクソ/横山 貴生  
 ベース/玉井 英二  
 キーボード/成瀬 秀之

装丁：深澤 秀城  
 製造：東芝 EMI  
 定価¥1200

### 取扱いレコード店

本社 〒650 神戸市中央区虎町1丁目6番12号  
 HEAD OFFICE：6-12-1-CHOME,MOTOMACHI-DORI,  
 CHUO-KU,KOBE,JAPAN  
 TEL(078)331-2680  
 FAX(078)391-2706



株式  
 会社

大 蓄

るほろたしめ神戸

# 筑紫舞



文・有井 基  
へらりライター  
カメラ米田定蔵

われながら驚くほど、神妙にさせられた。

湊川神社に「筑紫舞」が奉納された朝、拜殿は決して寒くはないのに、なぜか私は胸がふるえていた。たぶんそれは、日ごろ見失っている原初の魂との出会いを予感したからだろう。

舞い納めるのは、筑紫舞宗家・西山村光寿斎さんと、その門弟による神戸神事芸能研究会の人たち。三年半前から、月に一回、福岡から宗家を招き、二宮神社中央区二宮町三ノ一ノ二社務所二階で、稽古を積んでいる。

神官の祝詞、御板に次いで、同研究会代表の鈴鹿千代乃さん（神戸女子大学助教）が舞台前面に進み出、

「筑紫舞は、神事芸能集団のクグツ（傀儡子）によって伝承された舞でございます。その、たった一人の伝承者・西山村光寿斎さんは本名河西光子。嫁ぐ前は山本光子と申し、大正十年、神戸市兵庫区下沢通七丁目の造り酒屋（通称・山十）の一人娘として生まれました。芸ごとの好きなお父様の影響で、幼いころから山村ひさ女に就いて地唄舞を習っていたのですが……」

口上ともいべき解説は、簡潔で、よどみがない。鈴鹿さんは、国学院大学の大学院（博士課程）で、クグツや遊女といった放浪芸の研究に打ち込み、昭和五十二年に神戸へ移り住んだ。著書「神道民俗芸能の源流」に収められた一編「筑紫舞」開書は、八年間に及ぶ光寿斎さんからの聞きとりだという。

「私が稽古つけ始めたのは六十過ぎてからですわ。それまでは自分一代で終わりがな、と思うてたんです。けれど鈴鹿さんみたいな研究者が伝承に力を入れはったら、やっぱり絶やすわけにいかへん。自分で舞うてる時、シヤンとしとるのも、舞のおかげですやろ」

奉納の日から二週間ほど前、二宮神社での稽古を見にうかがった時、宗家はあけっぴろげに語った。

「私が小学校五年生の昭和七年でした。父がひいきにしてた兵庫の明治座に來た歌舞伎役者の嵐璃瑠が、芝居

の工夫に「筑紫ぶり」を取り入れた、いうて山村ひさ女に相談したんです。それで山村のお師匠さんが九州へ行って、探し当てたのが菊邑検校やった。私、その検校について習いはじめたのが筑紫舞です」

しんきくさい山村流とちがって、手さばき、足づかい、間のとり方が面白い。以降十一年、菊邑検校から受け継いだ曲は、ざっと十曲にのぼる。

検校とは盲目の人の中でも最高位の位をいう。とすれば菊邑ナニガシという名があるはずだが、絵伝の一遍上人に似たというこの人については、分からないことが多い。だが、盲目の天才的築曲家といわれる菊邑検校は九州のクグツの尊敬を一身に集めていたらしい。少女期の宗家は、九州の海に臨んだ大きな石室の中で、検校にかしづく男たちの不思議な舞を実際に見たという。

「NHKのドラマ『太平記』に出ましたやろ。樋口可奈子や柳葉敏郎の扮する芸能集団が。あれは、よう写してましたなあ。筑紫舞はクグツ舞でっさかい、青空の下



宗家を招いての稽古は月一回という回数の少ない分だけ熱が込める

で、神さんとだけ対い合うて舞う。それがホンマなんですわ。もちろん神さんによって舞はちがいます。いくさの神・八幡さんと、五穀豊饒の神・お稻荷さんとは同じもんをやれしませんよって」

同じ筑紫舞でも、地域によって少しずつ違う。鈴鹿さんは、その源流を海人族に求め

「海人族は、海をさすらう民である。クグツは、海人族の芸と、さすらいという生活様式を受け継ぎ、陸に上



筑紫舞宗家 西山村光寿齊さん

がった」

けがれを抜く芸能集団としてのクグツは、平安時代の初期から全国の街道の宿駅に定着したといわれる。西宮のエベツさんが傀儡子舞の発祥とされるのも、そうした歴史を背負ってきた一つの証しだろう。

今様など歌謡を芸能とし、散楽系の曲芸や人形劇なども演じたクグツも、やがて「お国ぶり」をそれぞれの特徴とするようになる。

「あづま（東）ものは荒々しく、きない（畿内）ものは都会化されていますが、つくし（筑紫）ものが一番素朴なようでんな。ほかに、こし（越）もの、いせ（伊勢）もの、などいろいろあるけど、共通してるのは武智鐵二さんが「フラメンコが入っている」といわれたように、フラメンコを優雅にしたようなところがあるんです」  
足づかいに「ルンソ足」と呼ばれるものもあり、ミン

ダナオ島がスペイン領になった時代もあったから、海づたいに日本へ伝わった可能性も捨てきれない。そうしたロマンが、若い人たちをも惹きつけるのだらう。関東・関西・九州で、保存と伝承に力を入れている人たちが確実に増えている、という。

さて、湊川神社へ舞台を戻す。

奉納されたのは、西山村伶寿・西山村宣寿のお二人を舞人とする「橘」。西山村津奈寿の「美奈登川」。そして光寿齊宗家による「泰平楽」の三曲である。

「橘」は神楽舞の衣裳を着け、鈴と扇を持つての舞だけに、見慣れた巫子舞のようだったが、「美奈登川」は烏帽子をかむり狩衣姿で

「春立ちぬればわが宿に、まず咲き初むる梅の花  
君が千歳の挿頭ぞと、見るものどけき色なれや」

梅の花を挿して舞う、その所作が、アツ、これは歌舞伎の、これは文楽の、この跳躍は…と、つたない心おほえを引き出してくれる。

琴一面の弾きがたり。ゆつたりとしたテンポが、今はなつかしい。しかし、舞踊とは無縁の私は、ほめ言葉を知らず、ただ、見入っていた。

舞い納めは、むろん宗家だ。衣裳の直衣は松みどり一色。そこへ正倉院御物で見た緑地狩獵紋みたいな綿紋が染め出され、薄紫の袴と共に、立ち姿だけで気品が漂う。舞については、会誌に寄せられた宮崎学さんの一文

筑紫舞の伝承に力を入れる鈴鹿千代乃さん





▲漢川神社で奉納された際の宗家・西山光寿齊さんの舞

▼激しい動きと同時にそれにあった呼吸。  
動と静の動きが一体となる



「古代の舞に見えた超感覚意識」を借用する。

△この舞（筑紫舞）は激しい振りと共に動作にピタリと一致した呼吸法があり、呼吸をあわせることでワザが成り立ちます。

この呼吸法を非常に重要視していることも興味を引きます。その動作もまた奇妙です。氣功や古式の武術の動きを連想させます。

天の氣と地の氣の真ん中で心を無にして立ち、天地と一体となって舞う姿は、太古の人びとの神聖なひとみかと見まがうばかりです。▽

付け加える何も無い。ただ、舞人それぞれが神殿正面へ進み出る時、舞い終えて退座する際、鈴鹿さんが緩急のテンポを変えながら、バシッ、バシッと空気を切り裂くような音でいざなった。あとで聞いたら

「笏拍子しやくばしといいましてね。神主さんが持っている笏を縦二つに割って打ち合わせているんです」

なるほど、と私は、うなづいているばかりである。

それにしても「続つづ日本紀」の天平三年（七三一年）のくだりに見える「つくし舞」が、今、目の前に生きていくということ自体、信じ難い。もし、たった一人の伝承者と、熱心な研究者が出会っていなかったら、こうした形で伝承されたかどうか。

私は、胴ぶるいの延長で、謙虚に手を合わせ、まだ見ぬ神に感謝した。